



## 平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町 13-21 田町ビル 3 F  
Tel 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索



WEB : <http://siminnokai.com>  
e-mail : [koe@siminnokai.com](mailto:koe@siminnokai.com)

### 第15回 市民講座

奈良女子大学生生活環境学部の中山徹教授 参加者「わかりやすい！」

## 保育所・学校の統廃合でなく基準の改善

平和とくらしを守る北九州市民の会は10月23日、奈良女子大学生生活環境学部の中山徹教授を招いて「人口減少時代における公共施設整備、都市整備の基本的な考え方」をテーマに第15回市民講座を開催し50名が参加しました。



中山教授は、「国の『地方創生』は、人口減少を克服し、地域経済の活性化策だったが、当初の見込みより人口減はさらに落ち込み、逆効果となっている」と指摘しました。

保育や学校、公共施設の利用者減少に対しての行政の対応は、①保育所・学校の統廃合、②公共施設を中心部に集約、広域化、民間委託などをすすめてきた結果、教育・保育環境の破壊やコミュニティの衰退、郊外での生活困難が拡大し、人口減少がさらに進み悪循環を生み出していると指摘しました。

中山教授は、こうした保育所や学校の統廃合でなく、基準の改善を進めることが重要だとして、例えば子どもが30%減少するのであれば、保育所定員100人を70人にして基準を改善することで、世界から遅れている保育環境の改善を図ることができるなど具体的にわかりやすく話していただきました。

参加者からは、若者の雇用確保や医療・介護など社会保障分野を強め雇用をはじめ地域経済の活性化につながるなどの意見が出されました。また、公共施設の統廃合への対案内容は、とてもわかりやすかったなどの感想も寄せられました。北九州市がすすめる公共施設マネジメント計画を市民目線でチェックし改善を求め、住民本位の市政にきりかえていく力にしていきたいと語りました。

## 487回目のさよなら原発金曜行動

10月21日(金)、「さよなら原発金曜行動」が、いつもどおり挙行されました。

この日で487回目です。また、この日は、上関原発反対！西瀬戸ピースサイクルの一行の皆さんが参加してくださいました。いつもより賑やかな金曜行動になりました。



## 平和ネットが19日定例行動 ハロウィン版の巨大看板登場

10月19日(水)、「平和をあきらめない北九州ネット」が、19日定例街宣行動を小倉駅デッキで実施しました。25名が参加しました。

臨時国会の論戦始まって間もない19日の宣伝のメインは、約5兆6千億円といわれる軍事費と、靈感悪徳商法・カルト集団の旧統一協会批判。今日の三浦君のデカ幕は、本人曰く「途中でやめたくなった 笑」というほどの手の込んだ、ハロウィン版。背景色オレンジが通行人の目を引いています。注目度抜群。物価高が激しく、スーパーで買い物していても、いつもの感覚で買い物しているのに、レジに行ってみて合計値段にびっくりする。「感覚が狂った」という街の声がテレビで紹介されていました。そんななかで、軍事費には金をバカスカぎ込んで、庶民の苦しい生活はほったらかし。そんな



ことは許されませんよね。優先してやるべきことは国民生活です。旧統一協会の下僕になり下がった閣僚がそのまま居続けられる内閣っていったい何なんでしょうね。自公政権、さっさと終わりにしましょう！



(竹内俊一氏のFBより)

## 平和ネットが定例会議

10月24日(月)、「平和をあきらめない北九州ネット」の定例会議が第1法律事務所(zoomハイブリッド形式)でありました。主な検討・決定事項をお知らせします。

- ①11月3日(木 文化の日)の集会・デモを成功させる。集会宣言とデモコールの作成担当者が決められましたが、現在、どちらもほぼ完成に近づいています。
- ②11月19日(土)は、19日の定例街宣行動を14:00~15:00、小倉駅デッキで行います。多数のご参加をお願いします。
- ③今年度の平和ネット総会の日程は、2月19日(日)14:00を予定。総会開催にむけて検討を進めていきます。
- ④次回の平和ネット定例会議は、11月8日(火)18:00 第1法律事務所(zoomハイブリッド形式)

## 第73回八幡市民会館の活用を求める連絡会

10月28日(金)、上記連絡会が開催されました。

検討事項は、①記録冊子(パンフレット)について ②12月議会にむけての取り組み ③3つの課題(情報公開制度、陳情請願制度、公共施設マネジメント)について ④記録冊子発刊記念を兼ねた集会の持ち方 ⑤その他。参加者は7名で、熱心に検討しました。

記録冊子は300部発行。珠玉の冊子となっています。メインタイトルは「文化と記憶の継承に向かって」、サブタイトルは「八幡市民会館と八幡図書館を残すための活動の記録」です。



## 北九社保協通信

報告・資料集 2022年10月号  
10月25日 事務局発行

### 「安倍国葬反対！総がかり前日宣伝行動 in 北九州」に参加



福岡県総がかり実行委員会より県下一斉での宣伝行動提起が行われ、北九州市では国葬前日の9月26日に平和をあきらめない北九州ネットの呼びかけで民主団体を中心に約90名が参加して小倉駅で賑々しく行われました。北九社保協の高木会長が弁護士の立場から「法的根拠がないうえ、閣議決定だけで多額の税金を使って実施するのはおかしい」と訴えました。飛び入りで一般の方がマイクを握り、若者が「国葬反対！若い人たちが声を上げるのが大事」また別の男性からは「安倍元首相は私たちが苦しめてきた。国葬する価値もない」などの発言があり会場は大いに盛り上がりました。平日の夕方、仕事や学校帰りの人通りも多く、立ち止まって訴えを聞く方がいるなど市民に向け、大いにアピールを行うことが出来たのではないかと感じました。

### 生保 & 年金引き下げ違憲訴訟の宣伝行動を実施

コロナウイルス感染拡大に猛暑の影響で延期していた「2つの生存権裁判」を支援する金(い)かんよ(貧困・福岡)北九州の宣伝行動を久しぶりの若松区で9月27日(火)に実施しました。当日は生保会・年金者組合・北九州市社保協から総勢9名が参加。人通りは少なかつたもののビラはほとんどの方が受け取ってくれました。また、署名も快く快くしてくれ中には自から声をかけてきて対話が弾むなど充実した宣伝行動となりました。



### コロナ電話相談会に49件の相談

10月22日に第16回目となる「コロナ電話相談会」を実施しました。事前告知の新聞やSNS、当日のTVニュースを見ての相談が49件あり、午後からは4台の電話がフル稼働する状況となりました。今回、特に目立ったのが高齢年金者からの相談が多かったことで、物価高騰の影響をうけて生活が厳しい状況にある事が伺える結果となりました。一刻も早い経済の立て直しと年金や生保基準の見直しを急務だと感じました。



### 生保110番を実施します！

11月15日(火)10時~17時

093-562-3966

093-562-3967

コロナ禍に加え、物価高騰の影響で

困っている方、悩まず電話を！

弁護士、生保会、病院ケースワーカーなどが無料で相談に応じます。

2023年  
北九州市長選

## 候補者決定 始動へ

### 12月2日 選挙確認団体結成総会

北九州市民の会は11月15日夜、市立戸畑生涯学習センターで企画運営委員会を開催し、来年2月5日投開票予定の北九州市長選挙の候補者を決定したことを報告しました。11月22日の市民の会幹事会で候補者本人が決意表明する予定。



北九州市長選をめぐっては、すでに3人が立候補を表明しています。北橋健治市長は立候補せず、3人のうちの元国交省官僚を支援することを明らかにしています。

企画運営委員会によれば、立候補を表明している3人は16年間の北橋市政を基本的に引き継ぐ候補であり、16年間の総括を行い対峙する方針を改めて示すとしています。

11月22日の候補者発表後、12月2日午後6時半から選挙確認団体の結成総会を市立戸畑生涯学習センターで開きます。基本政策についても並行して議論し、12月から本格的な活動をスタートさせる予定です。

### 11.3北九州集会 憲法いいね 憲法活かして広げよう!

秋晴れの集会。好天に恵まれ、300人が参加。

ふるさとの街・北九州。窮地に追い詰められた岸田政権に、平和・くらし・憲法・・・みんなの要求を持ち寄った手づくりの成功に励まされました。「平和をあきらめない北九州ネット」の呼びかけ。



全港湾労働組合の若者たちが大勢参加して、ひときわ「給料あげろー」「最賃あげろー」の熱唱が頼もしい。

日本共産党は市議団、そしてあと半年に迫った県議選候補を先頭に、頑張ります。(仁比聡平氏FBより)

### 研究所設立45周年記念 第42回福岡県自治体フォーラム



11月6日(日)、上記フォーラムが開催されました。基調テーマは「戦争するヒマありません、日本国憲法はいのちのタスキ、今つなぎ合わせよう」。午前(第1部)は、記念講演。講師：帯木逢生先生(作家・精神科医)、演題：「ギャンブル依存症の恐ろしさと国のザル法」。

午後(第2部)は、7分科会。①日本国憲法をどう活かすか・これからの日本と世界、②コロナ禍が浮き彫りにした行政の現実と主権者・市民の課題、③地球環境の危機と地域づくり、④食料危機は来るか、⑤住民主体のまちづくりをどう創るか、⑥問われる日本人の歴史認識・加害の歴史にも目を向けよう、⑦特別講座・映画を楽しむ学 講師：矢野寛治氏(映画評論家・作家)

記念講演と特別講座(第7分科会)は、研究所ホームページ(YouTube)で無料公開しています。

### 築城基地で日米共同訓練に反対する集会

## 軍事力ではなく外交力で

11月4日(金)、16時30分から日米共同訓練に反対する集会が築城基地前であり、参加しました。主催側がカウントしてみても100人にちょっとだけ届かない参加者数だったということですが、市民運動や共産党、社民党、労働組合など幅広い参加でした。



共同訓練は今年10日から18日までで、嘉手納からF-15が12機(人員190人)来て、地元築城所属のF2 12機と戦闘機戦闘訓練を四国沖の訓練空域で行う、というのが防衛省の発表です。しかし、集会アピールに書いてきましたが、同時期に大規模な統合演習「キーン・ソード23」が行われるので、その一環であることは間違いないようです。

その「キーン・ソード」が中国を挑発し、またもや緊張関係を高めるのではないかと、そんなことよりも戦争にならないために何をなすべきかを考えろ、というのが集会の訴えです。

築城基地は、米軍の緊急時使用という名目で、滑走路延長や弾薬庫、宿舎、庁舎が建設され、来月から米軍に引き渡される、というような話を、共産党行橋市議の徳永さんが報告していました。

中国との関係でいえば対立ばかりで、外交上、友好的なものはほとんどない。それどころか、あちこちで軍事的偶発的なことが起きかねない状況があります。いつもかつも、こんな状態ということは、いつもかつも緊急時といっても差し支えないわけで、米軍使用は常態化することは目に見えていると思いませんか。

安倍内閣以降、政府のやることは、軍事的なことばかり。外交で光るものがひとつもない。残念な国です。

(竹内俊一氏FBより)

## 北九社保協通信

報告・資料集 2022年11月号  
11月14日 事務局発行

### 「生保違憲訴訟」横浜で4ヶ所目の勝利判決!

#### 元氣と勇氣をもらい街頭宣伝と熊本勝利判決の学習会に参加

11月1日(火)に戸畑駅前で定例の「生存権裁判」街頭宣伝を実施しました。この日は原告をはじめ、裁判を支援している生保会、年金者組合、北九社保協から総勢12名が集まりました。駅利用者や買い途中の方々にピラを手渡し、署名への協力もお願いしました。訴えを聞いていた高齢者の方が「物価はどんどん上がっているのに年金は引き下げられ、おまけに医療費の窓口負担を増やすなど国は高齢者いじめをしていると思えない」と、署名に快くサインをして頂きました。久しぶりの戸畑区での街頭宣伝でしたが、裁判の取り組み意義と支援のお願いが市民に届いた宣伝行動になったのではと思います。



また、11月5日(土)に開催された「いかに貧困福岡」の熊本地裁勝利判決学習会の北九州会場には原告9名と社保協をはじめ支援団体から9名の総勢18名が参加しました。熊本訴訟弁護団の阿部弁護士から勝利判決に至るまでの経過とともに判決の内容と意義について、わかりやすい資料をもとに報告がありその後、福岡弁護団の北九社保協会長高木弁護士より、福岡の判決と熊本判決の違いについての説明を受けました。最後に現在、地裁での敗訴をうけ控訴審を闘っている原告の皆さんからの決意表明があり、各地で続いている勝利判決を力に一致団結での奮闘を確認した学習会となりました。

### 「11.3 北九州憲法集会」に参加。久しぶりのデモ行進で盛り上がる!

11月3日(祝)憲法記念日に勝山公園で行われた平和をあきらめない北九州ネット主催の憲法集会に参加しました。この日は天候も良く、コロナ禍ではありましたが感染状況を鑑み久しぶりに外での集会となりました。300名を超す多くの方が参加し、現憲法によって培われた民主主義の力で改憲阻止、格差拡大の政治の転換を求めて市民と野党の共闘再構築で最低賃金引き上げや消費税減税、平和の外交戦略実現のため「北九州から大きな声を上げていこう」の呼びかけや築城基地日米共同総合演習反対の訴えなどがありました。その後シュプレヒコールの中、小倉駅まで元気にデモ行進し大いに盛り上がりました。



### コロナ電話相談会を実施します! 12月17日(土)10時~22時

(フリーダイヤル) 0120-157-930 全国どこからかけても無料

コロナの影響に限らず物価高騰で生活に困っている方も遠慮なく、ご相談下さい!